

オクラホマ・ミクサー

OKLAHOMA MIXER

(アメリカ)

我が国では、最も普及された曲の一つであるが、アメリカではいろいろな名で呼ばれている。我が国に伝えられた当初はショティッシュやステップ・ホップで踊られ、少々いそがしく日本人気質になじみにくかったが、戦後、玉置真吉氏が手直ししてから日本人の好みに合致し全国に普及した。

◆音 楽 4/4 拍子。前奏 16 呼間。1 回の踊り 32 呼間。全曲で 13 回踊れる。

◆隊 形 ダブル・サークル。男子円内、女子円外で LOD を向き、バルソビアナ・ポジションに組む。

◆ステップ ウォーキング・ステップ (ウォーク)、ヒール・ポイント、トー・ポイント。

◆踊り方

I. 前進ウォークとスロー・ウォーク

1. 男女とも左足からステップ [1]、クローズ [2]、ステップ [3] と 3 歩進み、そのままの隊形で休む [4]。次に右足から同様にステップ [5]、クローズ [6]、ステップ [7] と進み、休む [8]。……………8 呼間

2. 男女とも左足から 2 呼間に 1 歩の割合で、ゆっくり 4 歩前進する [1~8]。……………8 呼間

II. ヒール・トーと女子の移動, パートナー・チェンジ

1. 男女とも左足を前にヒール・ポイント [1, 2]、左足を右足後ろわきに引きトー・ポイント [3, 4]。次に右手を離し、女子は左足から 3 歩で男子の前を通り円内へ行き逆 LOD 向きとなるが、男子はその場で左足から 3 歩足踏みしながら女子をリードし [5~7]、休む [8]。……………8 呼間

2. つないでいる左手をやや上げながら、男女とも右足を前にヒール・ポイント [1, 2]、右足を左足後ろわきに引きトー・ポイント [3, 4]。パートナーと連手を解き、互いに右足から左斜め前に 3 歩前進 (男子 LOD へ、女子逆 LOD へ) して [5~7]、次の新しいパートナーと右手をつなぎ、女子は左に 1/2 回転するようにして最初の隊形になる [8]。……………8 呼間

以上をくりかえす。

◆留意点

1) I の動作中に故意に連手を上下に振ることはよくない。

2) I の前半の動作は、本来ショティッシュ・ステップで踊られ、後半はステップ・ホップで踊られる。指導者は「ツーステップ」でないことに留意すること。